令和６年度医療的ケア児等コーディネーター養成研修等実施要綱

１．研修の⽬的

⼈⼯呼吸器を装着している障害児その他の⽇常⽣活を営むために医療を要する状態にある障

害児や重症⼼⾝障害児等（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安⼼して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する⽀援が適切に⾏える⼈材を養成することを⽬的とする。

２．研修対象者

➀県内の事業所等で医療的ケア児等を⽀援している者及び今後⽀援をしていく予定のある者

②相談⽀援専⾨員、保健師、訪問看護師等、今後県内においてコーディネーターの役割を担う予定のある者

３．研修⽇程、受講定員

①医療的ケア児等⽀援者養成研修（２⽇間）　　　　　　５０人

令和６年１１⽉２８⽇（木）〜　１１⽉２９⽇（金）

②医療的ケア児等コーディネーター養成研修（４⽇間）　５０人

令和６年１１⽉２８⽇（木）〜　１１⽉２９⽇（金）

令和７年　２⽉１２⽇（水）〜　　２⽉１３日（木）

４．研修会場

令和６年１１⽉２８⽇（木）〜１１⽉２９⽇（金）紀の国住宅南コミュニティセンター

５階ホール

（和歌⼭市紀三井寺856、TEL073-494-3755）

令和７年　２月１２日（水）〜　２月１３⽇（木）和歌山市北コミュニティセンター２階ホール

（和歌⼭市直川326‐7、TEL073-464-3031）

５．受講費　　無 料

６．受講申込書の受付期間

受講希望者は、郵送⼜はFAXで、９月２４日（月）～１０⽉１１⽇(金)（消印有効）までに

送付先

〒６４９−６２１５ 岩出市中迫６６５ 和歌⼭つくし医療・福祉センター

ＦＡＸ ０７３６−６９−５０６０　　　（地域連携課）

送付先に申し込むものとする。

７．受講者の決定及び通知

受講の可否については、申込者全員に通知します。

なお、申込者多数の場合は、今後の活動予定、地域のバランス等を加味した上で調整を⾏い、受講可否を決定します。

８．修了証書

➀は２⽇間、②は４⽇間の全⽇程を修了した者に対し修了証書を交付します。

⽋課のある⽅や著しく受講態度の悪い⽅（私語、居眠り等）については修了とならない場合がありますので、注意してください。

９．研修カリキュラム（支援者養成研修・コーディネーター養成研修　共通）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ⽇程 | 時間 | 研修内容 | 講　師 |
| 11⽉28⽇  （木） | ９：10〜9：25 | 受付 | 事務局 |
| ９：25〜9：30 | オリエンテーション | 事務局 |
| ９：30〜10：30 | 総論  地域におけるこどもの発達と支援  医療的ケア児及びその家族に対する支援に  関する法律  医療的ケア児等コーディネーターに求められる資質と役割 | ⽴命館⼤学 産業社会部  教授 　⽥村　和宏 |
| 10：30〜12：30 | ライフステージにおける⽀援  各ライフステージにおける相談支援ＮＩＣＵからの在宅移⾏⽀援  児童期における⽀援  学童期における⽀援  移行期における支援  成⼈期における⽀援  医療的ケアの必要性が高いこどもへの支援 | 和歌山県⽴医科⼤学保健看護学  教授　井上　みゆき |
| 12：30〜13：30 | 昼　休　憩 |  |
| 13：30〜16：30 | 福祉、保育、教育、労働  　支援の基本的枠組み  　福祉、遊び・保育、教育、労働  　家族支援（きょうだい児支援・就労支援）  　虐待防止対策 | ⽴命館⼤学 産業社会学部  教授 　⽥村　和宏 |
| 16：30〜16：40 | 休憩 |  |
| 16：40〜18：10 | 医療２  訪問看護の仕組みと実際の活動  日常生活における支援（感染対策、摂食嚥下、口腔ケア）、母子保健  救急時の対応、災害対策支援 | 一般社団法人　幹  幹在宅看護センター  代表　丸山　美智子 |
|  |  | | |
| 11⽉29⽇  （金） | 9：00〜9：20 | 受付 | 事務局 |
| 9：20 〜10：20 | ⽀援に必要な概念  ⽀援体制の整備・連携 | ⽴命館⼤学 産業社会部  教授 　⽥村　和宏 |
| 10：20〜12：00 | 医療１  障害のあるこどもの成⻑と発達の特徴疾患の特徴  ⽣理  救急時の対応 | つくし医療・福祉センター  地域在宅支援センター  センター長　　飯塚　忠史 |
| 12：00〜13：00 | 昼　休　憩 |  |
| 13：00〜14：15 | 本⼈・家族の思い | 家族部会「紀いけあ」のご家族 |
| 14：15～14：30 | 休憩、（支援者養成→会場移動） |  |
| 14：30〜16：30 | ① 医療的ケア児等⽀援者研修  ⼩児在宅医療における多職種連携  連携、協働の必要性 | 社会福祉法⼈ 愛徳園  愛徳医療福祉センター  ビンセント療護園  生活看護課長　看護師 　南部　悟 |
| 14：30〜17：30 | ② 医療的ケア児コーディネーター養成研修  本⼈・家族の思いの理解  計画作成のポイント | 和歌山県相談支援体制整備事業  アドバイザー　花村　篤司  アドバイザー　柴田　竜夫 |

　　　　　コーディネーター養成研修のみ　（3日目、4日目）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 時間 | 研修内容 | | 講師 |
| ２⽉12⽇  （水） | 9：00〜9：30 | 受　付 | | 和歌山県相談支援体制整備事業  アドバイザー　花村　篤司  アドバイザー　柴田　竜夫 |
| 9：30〜12：30 | 演　習 | 計画作成 |
| 12：30〜13：30 | 昼　休　憩 | |
| 13：30〜17：30 | 演　習 | 計画作成 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ２⽉13日  （木） | 9：00〜9：30 | 受　付 | | 和歌山県相談支援体制整備事業  アドバイザー　花村　篤司  アドバイザー　柴田　竜夫 |
| 9：30〜12：30 | 演　習 | 事例検討 |
| 12：30〜13：30 | 昼　休　憩 | |
| 13：30〜17：30 | 演　習 | 事例検討 |